

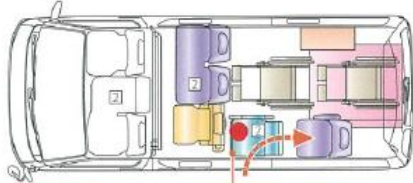


※ 図は2点式シートベルト装置高です。

B タイプ

車いすの方2名+歩ける方8名が同時乗車可能です。
ストレッチャーも乗車可能で、オールマイティに使えます。

 × 2名 +  × 8名



Point 右はね上げ式シートで、最後席へのアクセスも容易。



Bタイプの室内

安全のため各操作は介助の方が確実に行ってください。

① 車いす用スイングアームリフト

全タイプに標準装備

プラットフォーム上に3点式シートベルトを設置。車外で、介助の方がラクな姿勢で素早くシートベルトを装着できます。
また、リフトの昇降、後退防止用ストッパーの開閉は、操作スイッチひとつで行えます。



シートベルト支柱の高さを最適化し、アジャスタブルシートベルトアンカーを採用することにより、優れたシートベルトの装着性を確保しました。



② 車いす固定装置 (前後ワイヤー式/電動) B 2台分 C 1台分 D 4台分 E 2台分 (前側:ベルト式/手動、後側:ワイヤー式/電動) A AS 2台分

サポートバーの設定により、スピーディーかつ容易な操作で車いすを確実に固定できます(固定が完了するまでブザーでお知らせします)。(写真はDタイプ)



車いす固定用フック付のサポートバーは、リフトおよびフロア上にすっきり格納されています。
(車いす固定忘れ防止ブザー)

※右後ろのフックを持ち上げるとブザー音が鳴り、操作スイッチのロックを押すまで鳴り続けます(操作スイッチの解除を押した場合はブザー音が止まり、フックを格納するまで鳴り続けます)。



サポートバーで前後のフックを掛けることにより、車いす後方から操作を完了できます。



操作スイッチを押して、車いすを電動式のワイヤーでしっかり固定します。

操作スイッチ(車内)写真はDタイプフロア面のステッカーと同じ色のスイッチで操作してください。

